

令和 7 年第 4 回木古内町教育委員会 議事録

開催日時：令和 7 年 4 月 24 日（木） 9:30～11:45

会場：木古内中央公民館 2F 講座室

出席委員：藤澤義博、工藤嗣美、竹田光伸、仁禮秀嗣、古城美佳

欠席委員：なし

事務局出席職員：西山ひとづくり未来課長、森山主幹、学校教育 G 中村主査、社会教育 G 太田主査

傍聴者：5 名

【会議内容】

1 開会

教育長からあいさつ

2 署名委員指名

竹田光伸委員を指名

3 会議録（令和 7 年第 3 回）の承認について

（竹田委員）

前回出席していなかったので、1 点確認したい。前回の教育長の発言の中で、部活動の地域移行について「学校に一任」という記録が残っているが「学校に一任」という文言が残っていることで、教育委員会が関与せず、学校が主導で進めていくという風に聞こえてしまい、大きな誤解を生むのではないか。どういう経緯でこのような発言になったのか、明確にしていきたいと思います。

（藤澤教育長）

事務局としての報告を受けた内容として「学校が対応している」という表現を使っていた。発言内容についても、「学校に一任」ではなく「学校が対応している」という趣旨の発言をした。

会議録（令和 7 年第 3 回）承認

4 報告

第 1 号：教育長諸報告

3/17 開催の第 3 回委員会以降の会議等出席状況報告（西山課長）

承認

第 2 号：令和 7 年度渡島教育委員会連絡協議会総会について

開催日：4 月 23 日（水） 会場：鹿部中央公民館 大ホール

当町出席者：工藤委員、仁禮委員、藤澤教育長、西山課長

輪番制による役員改選があり、工藤委員が理事に選出

(仁禮委員)

子どもの数が急速に減少していることから今後の教育をどうしていくか責任感や使命感を感じた。

(西山課長)

子どもの数とは反対に特別支援学級が増えているのも話題に挙がっていた。地域や子ども達の特性を考えた教育展開が求められる。

承認

第3号：教育委員会職員の人事異動について

資料をもとに説明（西山課長）

(工藤委員)

職員の着任について、事前に伺っていなかったため、驚いている。このポストは新設のように感じるが、正式な手続きはなされたのか。

(西山課長)

5/1 人事異動は、町全体の「社会人採用枠」の一環として、正規採用されたもので、手続きは町の正式な選考を経ております。町の職員配置計画定数の範囲内で配置されていますので、教育委員会が独自に新たな定数を増やしたものではありません。

6/1 人事異動は、昨年度まで地域プロジェクトマネージャーとして活動していた森山が、本年度より教育委員会の正規職員として配置となったため、空席となる地域プロジェクトマネージャーでの採用となる。

(竹田委員)

昨年度途中から地域プロジェクトマネージャーとして森山氏が活動し、6/1 から新たなプロジェクトマネージャーが就任するが、どのように取り扱われるのか。

また、寺井さんの件について、インターネットで調べると、藤澤教育長が以前勤めていた会社のホームページに名前と顔写真が出ており、経歴に関連があるように見受けられる。世間的な視点で見ると、誤解を生まないようにしていただきたいと強く思う。

(西山課長)

寺井さんの経歴等については確認のうえ、人事制度に則ったものであり、業務遂行に必要な人材として適切に判断されたものです。

また、地域プロジェクトマネージャーについては、3年間で総務省から交付税措置されるが、マネージャー毎に3年間となるため、新たなマネージャーについても森山の残任期間ではなく3年間、交付税措置の対象となる。

承認

第4号：令和7年度全国学力・学習状況調査の実施について

資料をもとに説明（森山主幹）

承認

第5号：令和7年度木古内町の教育に関するアンケート結果について

資料をもとに説明（森山主幹）

(仁禮委員)

「働き方」についての意識は、業務時間の短縮だけでなく、メンタル面の安定が非常に大事だと思う。データには出てこない部分ですが、現場を支えるには温かい理解や寄り添いが不可欠。

(西山課長)

産業医への面談などもできる環境はできている。今後も教育委員会としてしっかりとサポートしていきたい。

(古城委員)

子どもたちの“基本的な力”が弱くなっていると感じます。例えば「集中して書く」「丁寧に読む」「指先を使う」など、アナログな力が不足している印象があります。自然豊かな木古内だからこそ、アナログな体験や共感する力を育てる教育にも力を入れてほしいです。

(森山主幹)

ICT 活用とアナログな力の両立、心の教育の大切さについて、今後の施策に活かしていきたい。

承認

第 6 号：令和 6 年度社会教育事業実績報告及び令和 7 年度社会教育事業実績計画について
資料をもとに説明（太田主査）

承認

第 7 号：道南いさりび鉄道定期券購入費支援要綱の一部改正について
資料をもとに説明（中村主査）

(工藤委員)

3 月末に購入したものは 4/1 スタートになるが、購入費は値上げ後の価格にならないか。

(中村主査)

3 月中に購入した定期券については、値上げ前の価格で購入および利用できる。

承認

第 8 号：木古内町小中連携事業検討委員会設置要綱の一部改正について
資料をもとに説明（西山課長）

(工藤委員)

昨年度の検討委員会の結論や内容が教育委員会内でも共有されていない。報告の形で済ませず、しっかり協議の場を設けるべき。報告ではなく協議体として丁寧に進めてほしい。

(仁禮委員)

事務局の体制が代わり、昨年の議論等が十分に教育委員会内で承認・共有されていないと感じる。義務教育学校等の議論は、地域や保護者との対話を重ねながら、ゆっくり丁寧に進めるべきで、「義務教育学校ありき」と誤解を与えないようにしていくことが重要

(藤澤教育長)

昨年のカリキュラム検討委員会にて、小中がどう連携していくかカリキュラムができたため、今回の改正により連携を深化させるもので義務教育学校は方向性の一つであり、ありき

ではないということでご理解頂きたい。また、地域の方や保護者にも誤解を与えないようにしていく。

承認

第 9 号：木古内町部活動地域展開検討委員会委員選任について

資料をもとに説明（西山課長）

承認

第 10 号：木古内小学校部活動地域展開に関する進捗状況について

資料をもとに説明（西山課長）

（工藤委員）

1 つの競技や文化活動だけでなく、子どもたちが色々な活動に触れる選択肢のある体制を整備すべき。

（西山課長）

中長期的には「総合型地域スポーツ・文化クラブ」を視野に展開していきたい。また、他市町との連携や外部指導者との協力体制を構築し、柔軟な受け皿を整備していきたい。

承認

第 11 号：学校運営協議会による小中学校経営方針の承認について

資料をもとに説明（西山課長）

承認

5 議案

第 1 号：令和 7 年第 2 回臨時会に上程する補正予算（案）について

資料をもとに説明（西山課長）

可決

6 その他

令和 7 年第 5 回木古内町教育委員会の日程確認

5 月 22 日（木）9:30～

7 閉会

教育長 **藤 澤 義 博**

署名委員 **竹 田 光 伸**

事務局職員 **西 山 敬 二**